

平成26年度

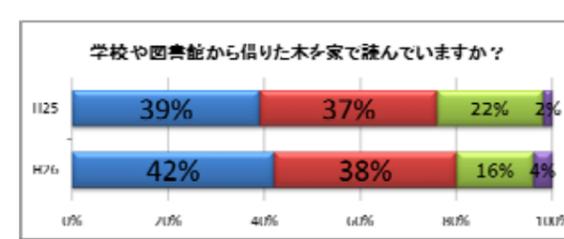
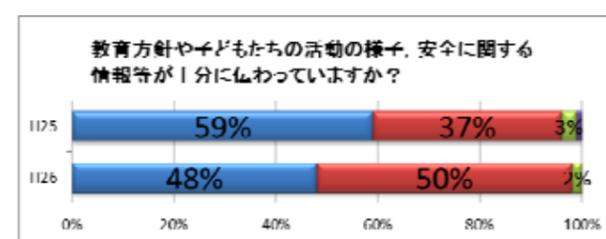
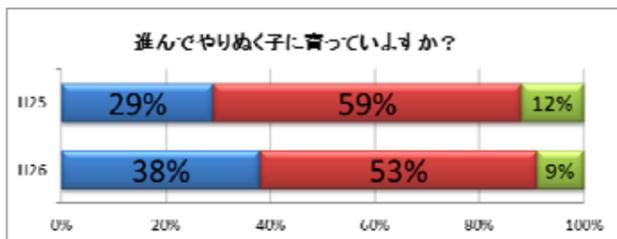
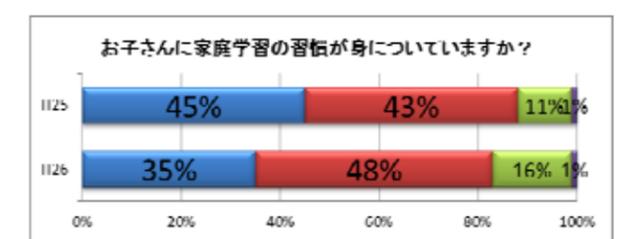
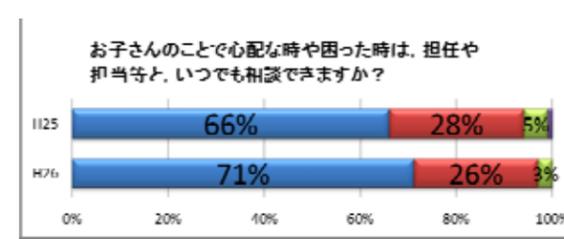
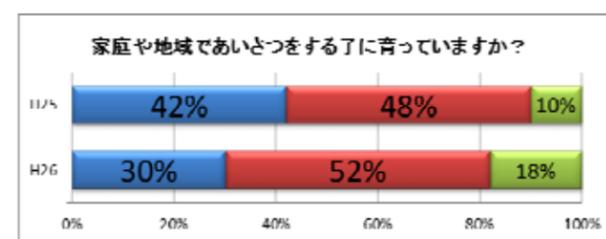
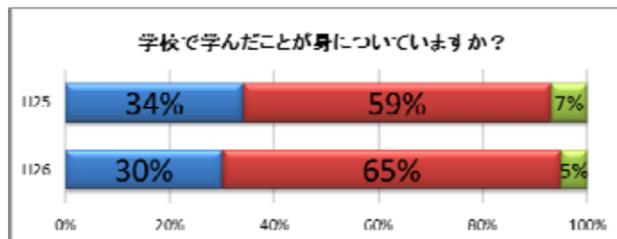
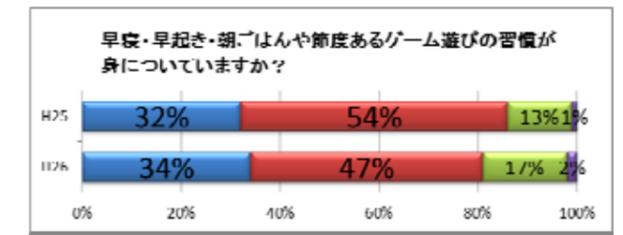
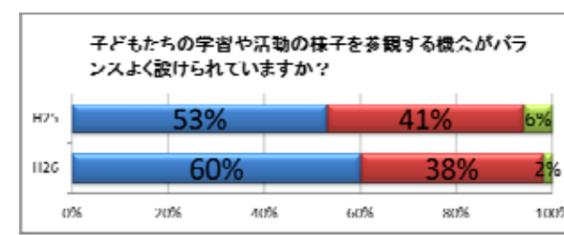
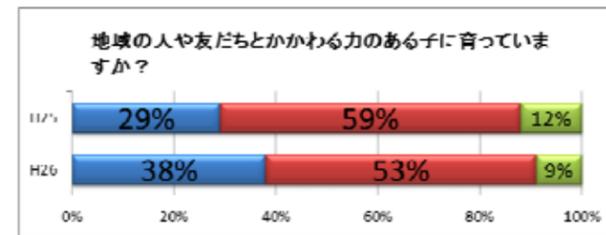
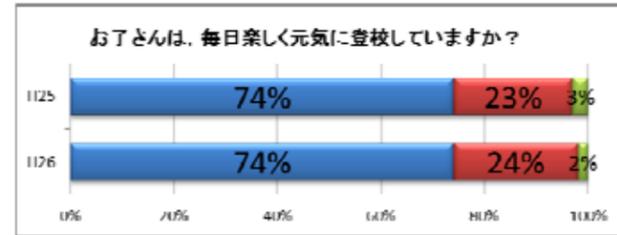
干布小 学校評価のお知らせ

平成27年1月20日

よく当てはまる (Blue) やや当てはまる (Red) あまり当てはまらない (Green) まったく当てはまらない (Purple)

寒冷の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、11月にご回答いただいた学校評価アンケートには、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。下記のように結果を集計し、考察いたしましたので、お知らせいたします。裏面には、児童アンケートの結果も掲載いたしましたので、合わせてご覧ください。今後とも、全職員一丸となって、本校の教育目標『心豊かに、たくましく伸びていく子ども』をめざした教育活動に邁進していきますので、変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。

天童市立干布小学校 校長 江川 久美子



【その他】

○ 家庭での読書については、昨年度を上回る80%の子どもたちが家で読書をしていることがわかりました。また、子どもたちの図書の貸し出し冊数も年々増えているなどよい傾向にあります。また、「まったく当てはまらない」4%も含め、あまり読んでいない子がまだ20%に上っているため、今後もPTAと連携しながら、親子読書等を通して家庭での読書が習慣化するように声がけしていきたいと思っております。

【生活について】

- 昨年度と同様、ほとんどの保護者の方から、お子さんが「毎日楽しく元気に登校している」と受け止めていただきました。「あまり当てはまらない」が昨年度3%だったのが2%に減るなど全体的に良くなっていると受け取れますが、さらに子どもたちが充実した生活が送れるよう一人一人の育ちに合わせた支援を通して、「学校が大好きな子ども」に育てていきたいと思っております。
- 今年度の学校づくりのキーワード「主体性」「つながり」については、91%の保護者の皆さんから「主体性のある子に育っている」と回答いただきました。子どもたちには、学校行事や学級での様々な活動をする時に、「主体性」「つながり」を意識させためあてをもたせて取り組ませましたが、子どもたちもそのめあてを意識しながら、それぞれの活動に主体的に生き生きと取り組めたようです。今後は、さらに「自分から積極的に」行動できるよう指導していきたいと思っております。

【学習について】

- 「学校で学んだことがしっかり身についている」と捉えてくださっている方が95%で、昨年度より2%上回っています。校内研究を通して授業改善に取り組んだり、TT指導なども含めた個別支援等に力を入れたりしてきましたが、それらの取り組みを評価していただけたものと受け止めています。今後もなお一層全校テスト等で基礎的な知識理解を定着させるとともに、習得したことを活用できる思考力・表現力を伸ばす指導にも積極的に取り組むことで学力向上に努めていきたいと思っております。
- 家庭学習の習慣については、83%の保護者の皆さんから「身につけている」と回答いただきましたが、昨年度は88%だったので、やや低下しているという結果でした。また、ゲーム遊びでの習慣についても、「当てはまる」と回答いただいたのが、昨年度86%に対して今年度81%とダウンしています。各家庭で「ゲーム等の約束」や「学習のやくそく」「家庭学習の手引き」などを再確認いただくようお願いするとともに、学校でもより望ましい習慣が身につくよう改めて指導していきたいと思っております。